



## 防災役員会を開催しました

9月13日(土)に広岡交流センター2階会議室にて自主防の防災役員会が開かれましたので、その主な検討内容について以下の通り報告致します。

参加者は、林防災長、並木副防災長、八代幹事(ひなん支援部会長)、阿部幹事(訓練部会長)、村岡幹事(情報部会長)の5名でした。

### 1 災害対策本部の立ち上げから住民の安否確認の流れについて(裏面参照)

- ①非常時の災害対策本部の立ち上げは、地震であれば震度6弱以上の時とし、自分や家族の安全が確保できた防災員が広岡交流センターに集まって立ち上げを決める。
- ②広報車や防災メール(登録者に届きます)で災害対策本部が立ち上がったことを住民に知らせると共に、班長に安否確認をお願いする。
- ③班長(不在の場合はその代理者)は、玄関先にまかれた黄色いハチマキなどで班内の住民の安否確認をし、その結果を本部に(防災メールでまたは直接出向いて)報告をする。

### 2 防災メールについて

現時点での防災メール登録アドレス数は140(住民全体数の約10分の1)程度

防災メールに登録しておけば、いざという時に災害対策本部からの情報が届き、また安否確認も容易に行えるので、できるだけ多くの住民の方に登録してもらいたい。

ただし、携帯電話の操作が難しく自分で登録ができない方も多いと思われるので、そういう方々にも登録してもらえるように、より細やかなサポートが必要だと考えられる。

## 救急救命講習会(2014.11.8)のお知らせ

日時 11月8日(土曜) 9:00~12:00

場所 広岡交流センター 1階ホール 対象 桜ニュータウン全住民

救急救命講習Ⅰの所定の3時間講習で、心肺蘇生法、止血法が主な内容です。

受講者には普通救命講習終了証が交付されます。

受講申込 10月に回覧される受講申込書にてお申し込みください。



## ひなん支援部会員が支援希望者とサポーターのお宅を訪問します

10月中を目安に、非常時の対応方法を書いたマニュアルを持って、ひなん支援部会のメンバーがサポーターさん宅と支援希望者のお宅を訪問します。

## 桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています!

※防災員としてご協力をお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス(あれば)をご連絡いただきますようお願いいたします。お待ちしております。

(連絡先) 林防災長(中央13班 自宅 857-6341)

または 自主防災組織本部宛メール [snt\\_bosaihq@smacon.info](mailto:snt_bosaihq@smacon.info)

# 発災時（例えば震度6弱以上の地震時）の動き



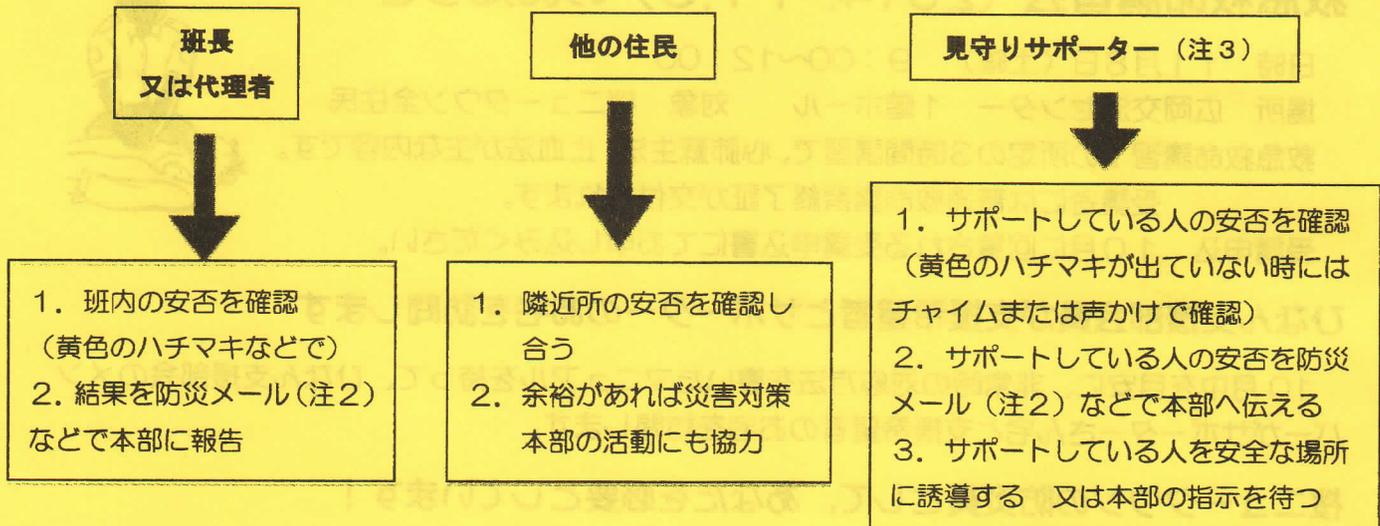
1. 自分の身を守る
2. 家族の安全を確かめる
3. 安全が確保できたら黄色のハチマキを玄関近くに巻き付ける

**防災員**

1. 自分と家族の安全が確保できたら広岡交流センターに駆けつける
2. 災害対策本部の設置（注1）を検討する
3. 災害対策本部が立ち上がった場合は、広報車や防災メールなどで住民にその旨を伝え、自らは対策本部の一員として活動する

気象庁資料

## 災害対策本部が立ち上がったら・・・



- 班長  
又は代理者**
1. 班内の安否を確認（黄色のハチマキなどで）
  2. 結果を防災メール（注2）などで本部に報告

- 他の住民**
1. 隣近所の安否を確認し合う
  2. 余裕があれば災害対策本部の活動にも協力

- 見守りサポーター（注3）**
1. サポートしている人の安否を確認（黄色のハチマキが出ていない時にはチャイムまたは声かけで確認）
  2. サポートしている人の安否を防災メール（注2）などで本部へ伝える
  3. サポートしている人を安全な場所に誘導する 又は本部の指示を待つ

注1 災害対策本部は 広岡交流センター 又は その横のバス停留所 に設置する予定

注2 snt\_bosaihq@smacon.info

注3 ひなん支援部会では 支援希望者の方をサポートするご近所の方をお願いしています。

もし、防災メールの登録方法や使い方が判らないという場合は、  
世話役の南5班 村岡（携帯 090-5525-2706）までお気軽にご相談ください。